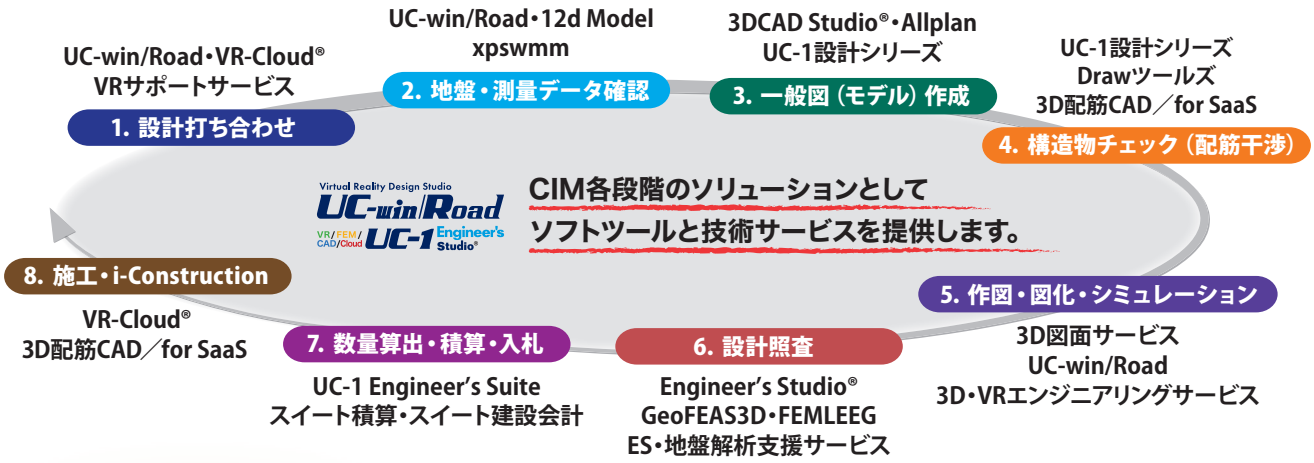
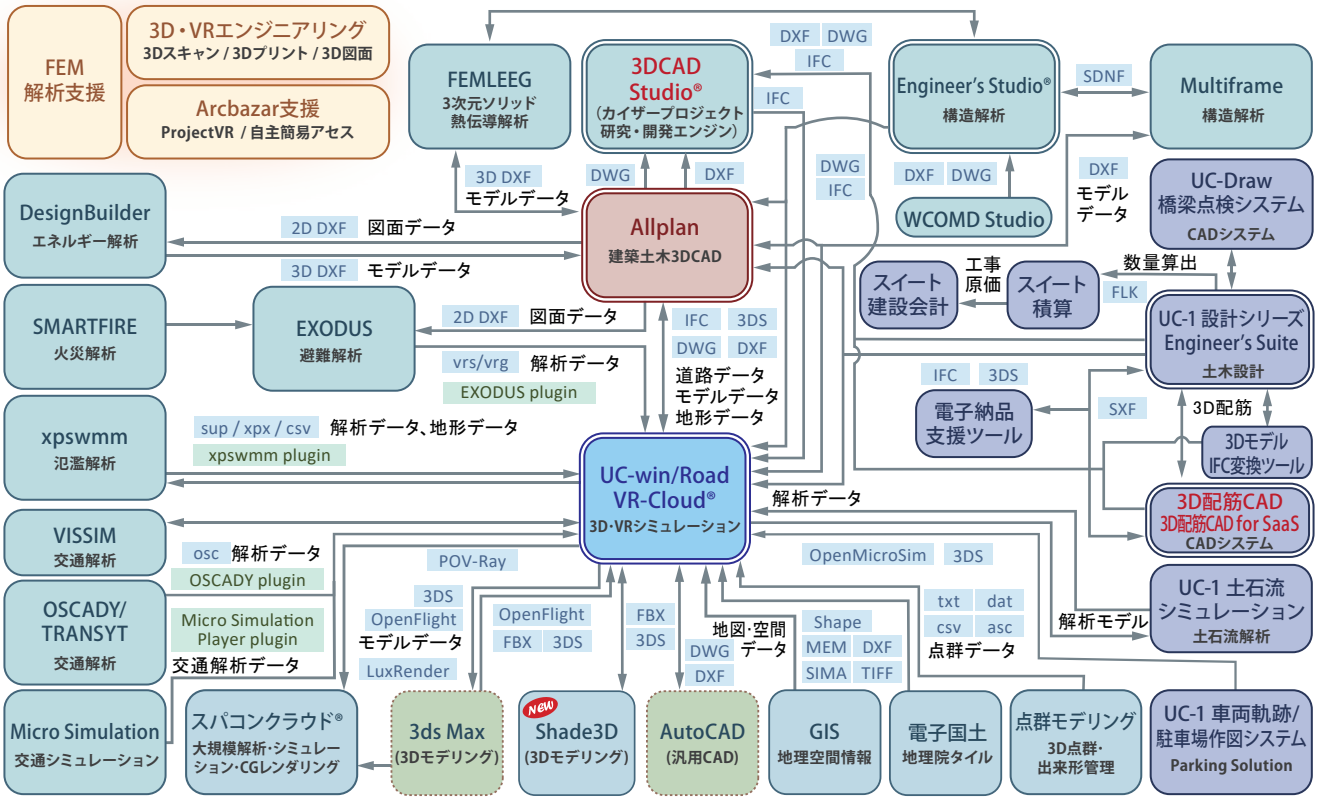
IM&VR／国土強靭化ソリューション

i-Construction対応、BIM/CIMによる建築土木設計ソリューション

国土交通省が推進するi-Construction（建設生産革命の推進）にいち早く対応。VRと土木建築・構造設計、解析の各種ソフトおよび、クラウドやシステムの連携を図ることで、i-Constructionのワークフローにおいて BIM/CIMを広く活用可能とし、設計、施工、維持管理の各フェーズを、製品間のデータ連携だけでなく時間軸の面からもつないでいます。





CIM 導入ガイドライン対応状況

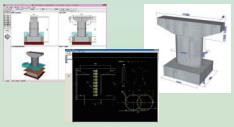
弊社では同ガイドラインの策定サブワーキンググループに参加し、対象製品の対応を進めています。

Virtual Reality Design Studio
UC-win/Road

BIM/CIMデータ交換ツールを用いることでフロントローディングにおける各種シミュレーションとの連携を実現。OCF検定「LandXMLに準じた3次元設計データ交換」に対応。

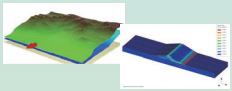
UC-1 土木設計シリーズ

「3次元モデル表記標準(案)」に基づく3Dアノテーション表示に対応。3D配筋CADとで配筋の干渉チェック、IFCエクスポートが可能。



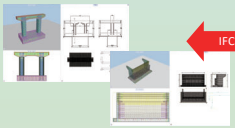
3次元地すべり斜面安定解析／GeoFEAS Flow3D

「地すべり編」に対応。斜面安定解析、地盤の弾塑性解析、浸透流解析。



ALLPLAN

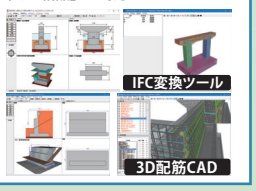
IFC検定(入力/出力)合格製品。作成したモデルをCIMモデルとして利用可能。



IFC連携

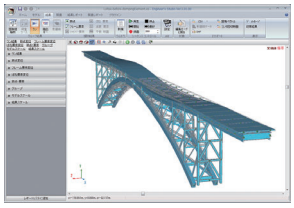
IFC検定対応製品

CIM導入ガイドライン「構造物モデル納品時にオリジナルファイルとIFC形式での納品」に対応

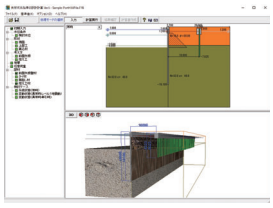


国土強靭化ソリューション

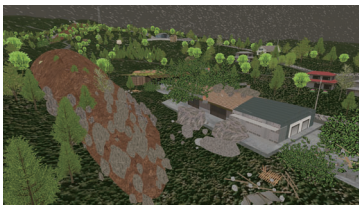
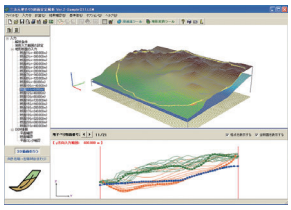
【鋼構造及びコンクリート、道路】



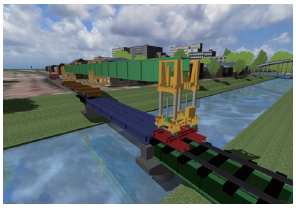
【都市及び地方計画、港湾及び空港、鉄道】



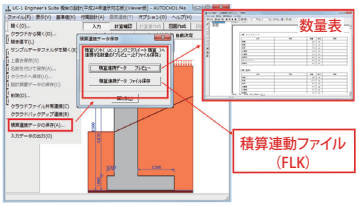
【土質及び基礎、河川砂防及び海岸・海洋】

【電力土木・トンネル・施工計画】



【施工設備及び積算、建設環境】



【IT関連、その他】

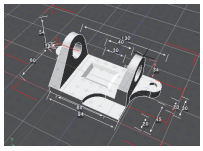
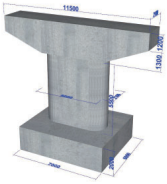
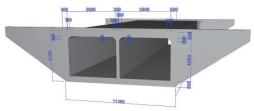
UC-win/Roadベースの3次元開発設計支援システム

(株式会社 竹中土木)

製品の3DA対応状況

フォーラムエイト製品は、国交省の3次元モデル表記標準（案）に基づく3Dアノテーションに順次対応しております。UC-1設計シリーズでは、全製品について対応を予定しております。

リリース済み対応製品	対応Ver
Shade3D	20.0.0
橋台の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)	2.2.0
箱式橋台の設計計算・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)	2.1.0
ラーメン式橋台の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)	2.1.0
橋脚の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)	3.0.0
ラーメン橋脚の設計・3D配筋（部分係数法・H29道示対応）	3.0.0
ラーメン橋脚の設計計算（部分係数法・H29道示対応）	3.0.0
フーチングの設計計算（部分係数法・H29道示対応）	2.1.0
二柱式橋脚の設計計算(部分係数法・H29道示対応)	2.0.0
RC下部工の設計・3D配筋（部分係数法・H29道示対応）	2.0.0
RC下部工の設計計算（部分係数法・H29道示対応）	2.0.0
基礎の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)	2.2.0
深礎フレームの設計・3D配筋（部分係数法・H29道示対応）	2.2.0
土留め工の設計・3DCAD	15.2.0
BOXカルバートの設計・3D配筋	17.1.0
擁壁の設計・3D配筋	18.3.0
アーチカルバートの設計計算	1.2.0
PCボックスカルバートの設計計算	2.3.0
控え壁式擁壁の設計計算	6.1.0
道路標識柱の設計計算	3.0.0

リリース済み対応製品	対応Ver
防護柵の設計計算	2.2.0
矢板式係船岸の設計計算	5.0.0
マンホールの設計・3D配筋	7.1.0
BOXカルバートの設計・3D配筋(下水道耐震)	12.1.0
柔構造樋門の設計・3D配筋	12.1.0
耐震性貯水槽の計算	1.4.0
水路橋の設計計算	1.2.0
開水路の設計・3D配筋	5.0.0
水門の設計計算	4.2.0
揚排水機場の設計計算	4.0.0
洪水吐の設計計算	3.1.0
落差工の設計計算	3.3.0
地下車庫の計算	2.3.0
3D配筋CAD	3.1.0

(2019年9月末現在)